

2016A 期において実施された SACLA 利用研究課題 (共用課題) について

登録施設利用促進期間
公益財団法人高輝度光科学研究センター
利用推進部

2012 年 3 月より供用運転が開始された SACLA では、第 9 回目の利用期である 2016A 期の利用研究課題 (共用課題) が、2016 年 3 月 1 日から 7 月 23 日にかけて実施されました。この期間において、ビームライン BL1、BL2 または BL3 にて計 34 の利用研究課題が実施され、ビームタイムは計 158.17 シフト (1 シフト = 12 時間。成果専有利用は 0.17 シフト = 2 時間単位) が利用されました。

実施課題は、一般課題 (成果非専有利用/成果専有利用) と重点戦略課題 (成果非専有利用のみ) の 2 種類あり、それぞれ表 1 のとおり国内外機関所属の実験責任者により実施されました。一般課題においては、2016A 期より成果専有利用制度を導入し、1 課題/0.17シフト(上記 34 課題/158.17シフトの内数)が実施されました。

なお、これらのほか、同ビームラインにおいて JASRI スタッフによるインハウス課題が計 3 課題実施され、ビームタイムは計 10 シフトが利用されました。

実施課題の課題名は、以下の Web サイトに掲載しています。

http://sacla.xfel.jp/wp-content/uploads/sacla_performed_proposal_2016a_j.pdf

※ 2016A 期の実施課題は、2016 年 10 月 5 日に公開。

また、利用課題実験報告書 (Experiment Summary Report : 成果非専有利用のみ) は、以下の Web サイトに掲載しています。

◆ SACLA User Information

> 成果等検索 > 利用課題実験報告書検索

<https://user.spring8.or.jp/uisearch/expreport/ja>

※ 2016A 期の報告書は、2016 年 10 月 5 日に公開。

成果は、課題実施期終了後 3 年以内に、査読付き原著論文等で公開されます。

公益財団法人
高輝度光科学研究センター 利用推進部
TEL : 0791-58-0961
e-mail : sacla.jasri@spring8.or.jp

◆ SACLA User Information

> SACLA 利用案内 > 採択課題/実施課題

> 実施課題一覧 > 2016A

表 1 2016A 期 SACLA 利用研究実施課題

課題種	産業界		大学等教育機関		国公立 試験研究機関等		海外機関		合計	
	実施 課題数	実施 シフト数	実施 課題数	実施 シフト数	実施 課題数	実施 シフト数	実施 課題数	実施 シフト数	実施 課題数	実施 シフト数
一般課題 (成果非専有利用)	1	5	4	21	2	10	5	27	12	63
一般課題 (成果専有利用)	1	0.17							1	0.17
重点戦略課題 (成果非専有利用)			11	56	5	19	5	20	21	95
合計	2	5.17	15	77	7	29	10	47	34	158.17

○実施課題を実験責任者の所属 (産学官 海外) で区分。

○1シフト=12時間、0.17シフト=2時間。

○延べ来所者数は計 538 人。